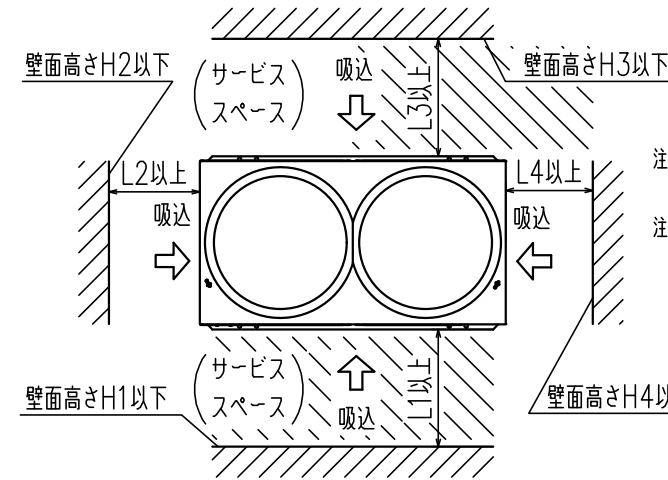
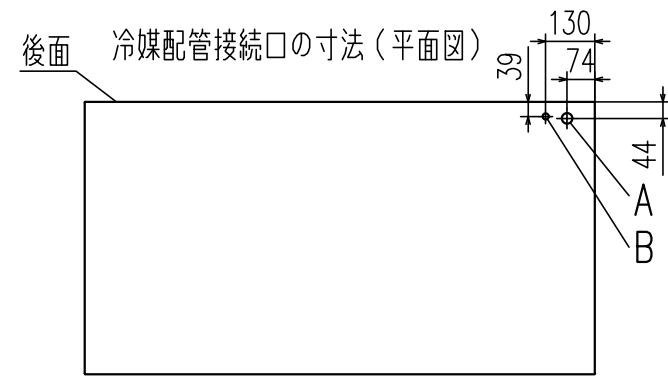


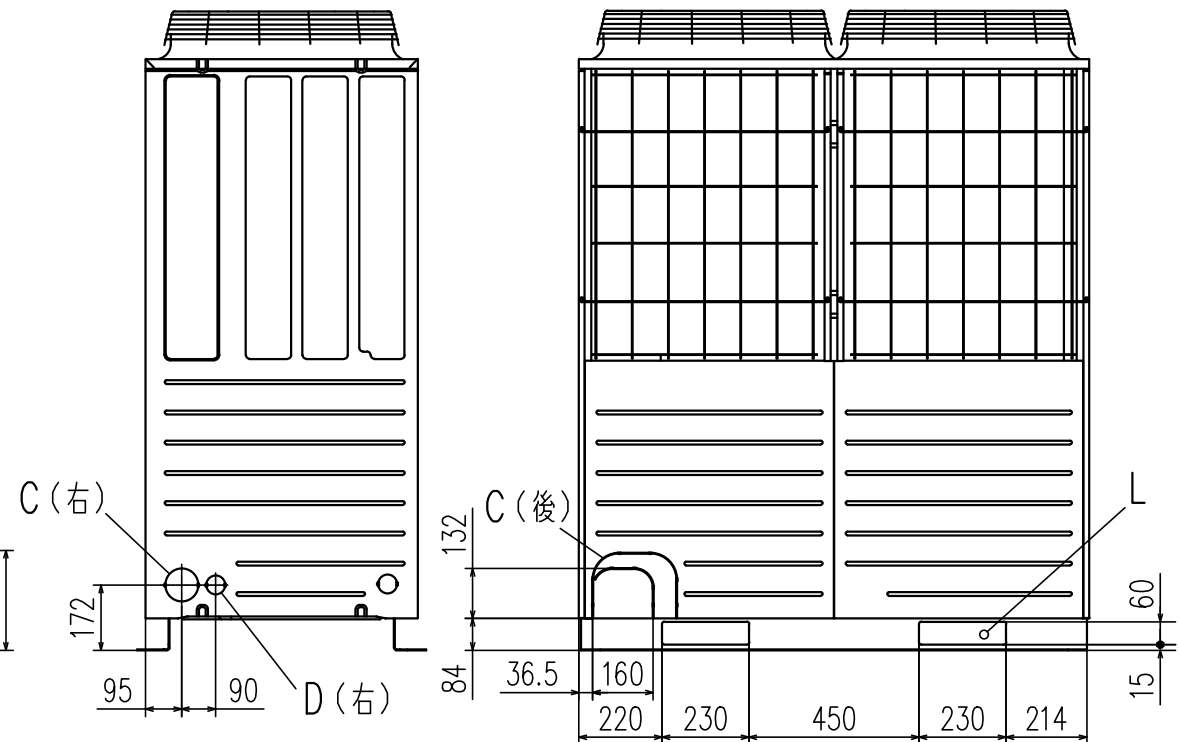
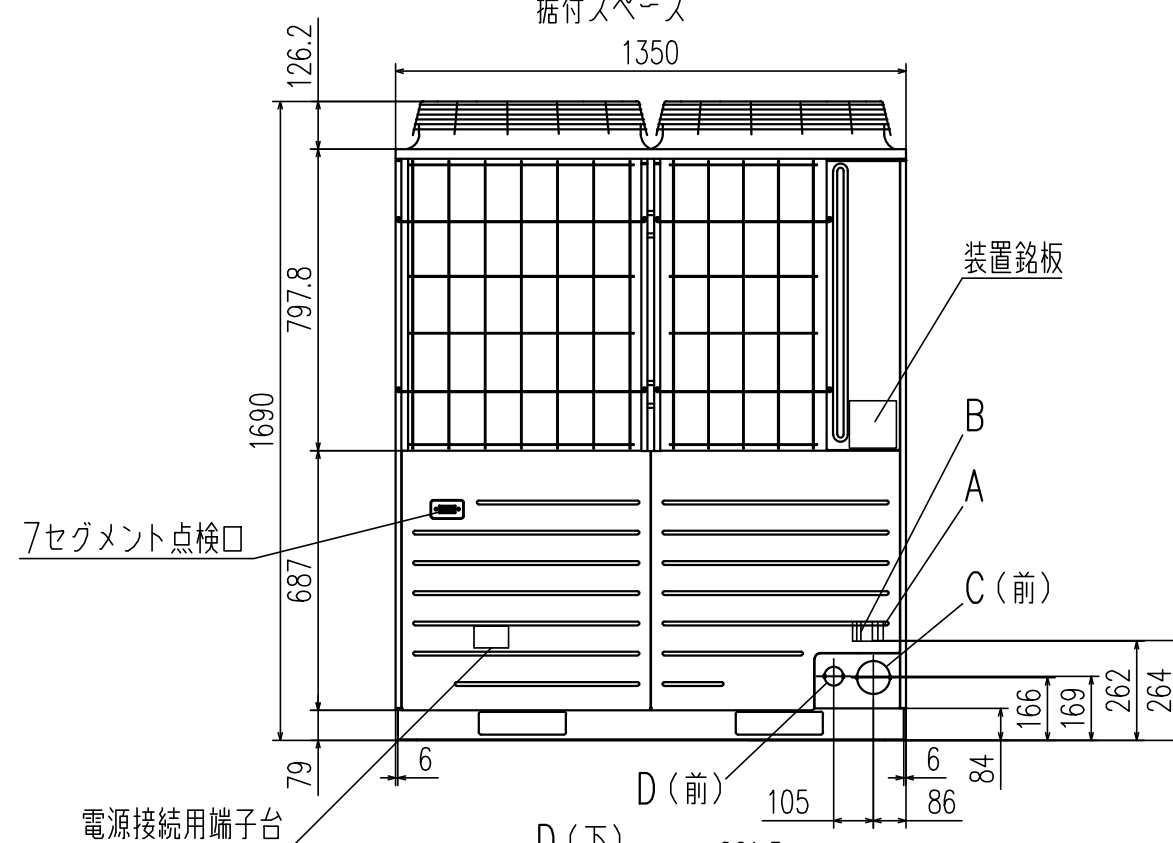
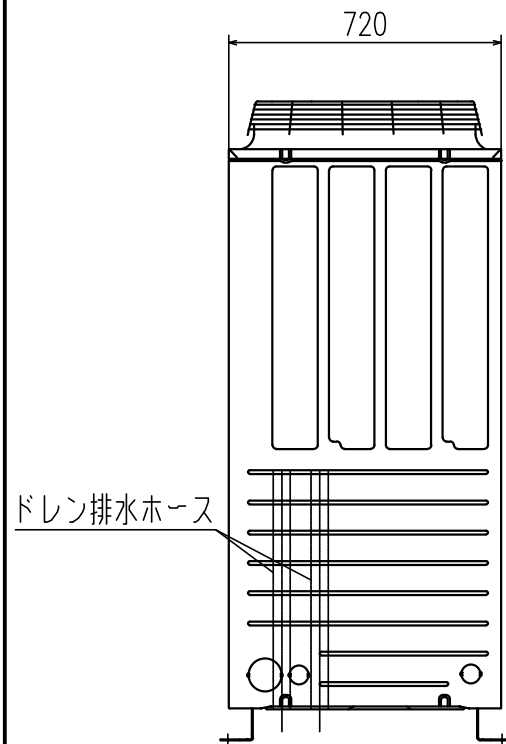


(単位:mm)

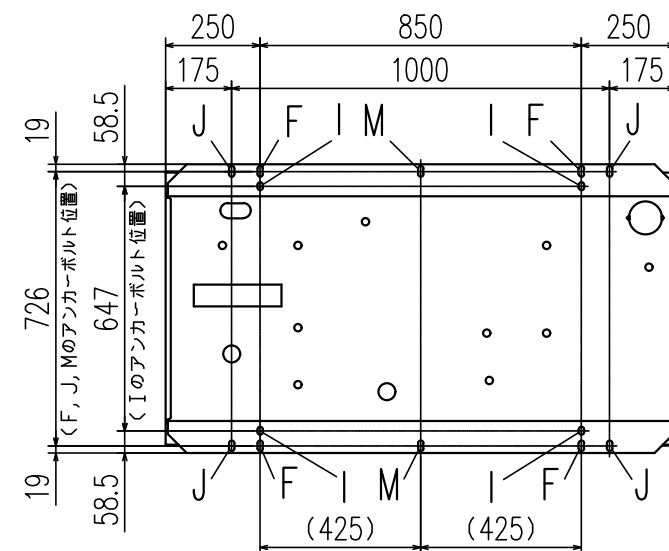
据付例 寸法	I	II
L1	800	800
L2	10	10
L3	800	500
L4	100(*)	500
H1	1500	1500
H2	制限なし	制限なし
H3	1000	1000
H4	制限なし	制限なし

(*) ユニットの壁面に接する場合は100mm以上
必要ですが、ユニットの接続設置時は10mm
のスペースで設置可能です。

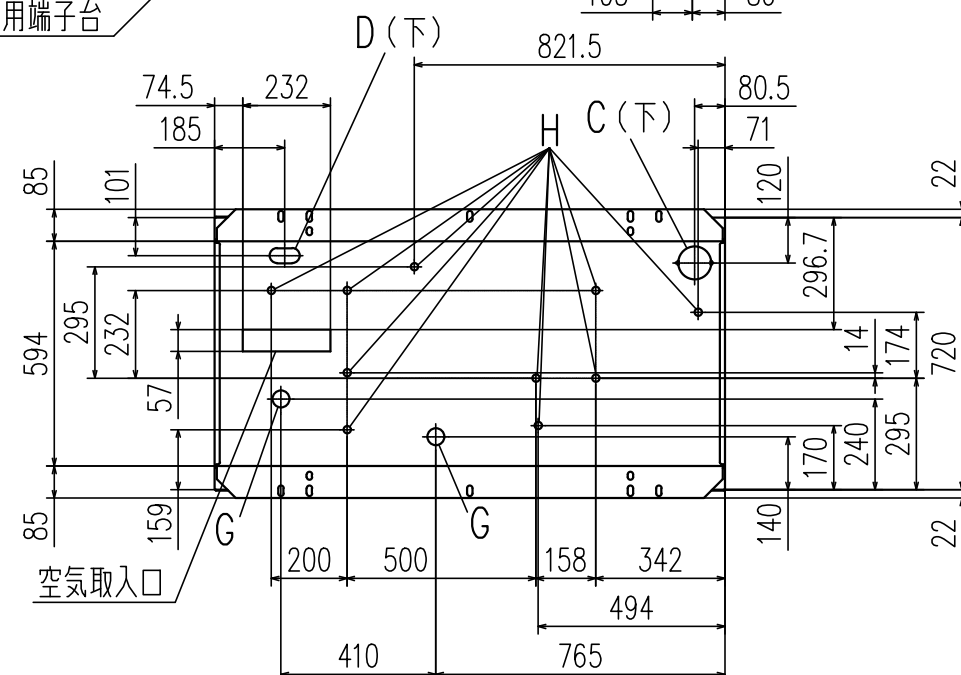
記号	内 容
A	冷媒ガス側配管接続口 $\phi 19.05$ (ろう付)
B	冷媒液側配管接続口 $\phi 12.7$ (ろう付)
C	冷媒配管取出口 160X132
D	電源取入口 $\phi 50$ (右・前方向), 長穴40X80 (下方向)
F	アンカーボルト用穴 M10用4ヶ所
G	ドレン排水ホース用穴 $\phi 45$, 2ヶ所
H	ドレン排水用穴 $\phi 20$, 10ヶ所
L	搬入、吊り下げ用穴 230X60



- 注 (1) ユニットは必ずアンカーボルトで固定してください。
(2) ユニット上部には2m以上のスペースをとってください。
(3) 冷媒配管 (ガス側、液側共) の接続は現地手配です。
(4) 冷媒配管接続口と電源取入口はハーフブラंक形状になっています。ニップ等で切断しご使用ください。
(5) ユニットの固定に、記号J, Mのアンカーボルト用穴 (M10用10ヶ所) もご使用できます。
(6) 積雪が予想される地域では、吸込口、吹出口や底板下部が埋雪しないよう下記のような対策を行ってください。
① 積雪面より底板が高くなるよう室外機を架台の上に設置し、風がユニット下部を吹き抜けるようにしてください。
基礎は凍結深度より深く掘り下げてください。
② 吹出口に防雪フード (別売品) を取り付ける。
③ 軒下に設置するか、雪除け屋根 (現地手配) を取り付けてください。
(7) 冷凍機の点検や部品交換のためには、800mm以上のサービススペースを確保する必要があります。
配管施工時は、サービススペースに干渉しないようにしてください。



アンカーボルト用穴寸法



適用機種	HCCV1001, HCCVS1001
形 式	HCCV
発行者	木全
名 称	室外機外形図< OUTLINE >
図 番	200923 LCA000Z001
訂 符	C
業 別	1/1